

バトンゾーン

突然の話ですが、東輝祭の体育部門で熱くなるのは、全員リレーです。担任の先生方も熱くなり、結果的にみると私もそうだったのですが、応援しながら走り回り、1番長い距離を走ったのが担任の先生であることもよくあることです。クラスには走ることが苦手な人も得意な人もいて、全員がベストを尽くすものの、そうなる大切なのはバトンゾーンの使い方になります。個人の走力で劣る日本人が、オリンピックでメダルをとるのも、このバトンゾーンの使い方、人と人とのつながり方に負うところが大きいようです。

12月26日(月)、2学期終業式の午後、リーダー研修会が行われました。新生徒会役員を対象にした今後の生徒会活動に向けての研修です。2学年主任の青嶋先生から、昔のマンガのヒーローを例にした意義深いお話をしていただいたりしながら研修は進み、後半は「3年生に贈る会」をどうするかという話し合いが行われました。お世話になった3年生にいかに関心の気持ちを伝え、3年生を笑顔にするか、1、2年生のまとまりをどうつくっていくかということについてアイデアを出し合いました。決まったテーマは、「It's Show Time! ～赤学年が照らした軌跡～」。3年生からバトンをしっかりを受け取ろうとする新生徒会役員の想いがあふれていました。

1月27日(金)、1年生の代表生徒が校区の小学校4校それぞれに分かれて、母校訪問を行いました。これは、来年度本校に入学する6年生に向けて、学校の様子を説明する本校区小中連携の恒例行事です。私も里垣小学校に出かけましたが、応援団風なクイズ等を交えた工夫をこらした発表に、緊張気味であった6年生も笑顔になって多くの質問をする等、和やかな会となりました。小学校の先生方からも褒めていただき、発表する1年生は、気がつけば制服姿も板について、立派な先輩に見えました。6年生にバトンをしっかり渡そうとする1年生の想いがあふれていました。

学校教育で学ぶべき大切な内容の一つは、人と人とのつながりです。教育活動を通して、この大切さを、様々な経験をしながら学んでいきます。多くの別れがあり、出逢いの準備をする3学期は、重要な『バトンゾーン』です。コロナ禍3年目となり、『結びつき』を大切に考えて歩んできた今年度はなおさらです。そして、この学びは、子供だけでなく、我々大人にも共通したもののようには思います。



2 学期終業式 各学年代表の意見発表から (抜粋)

2 学期を振り返ると、成長とともに多くの改善点を見つけました。僕たち青空学年では、授業前後のあいさつと授業評価でオール5をクラス全員で目指すという意識が薄れてしまっていると感じます。できる人とできない人の差が開いてしまったのではないかと実感しています。一方で学校行事を中心に、1 学期よりはるかに絆が深まったと感じます。4 月には新入生が入学してきます。先輩になるという自覚を持ち、課題を3 学期には成果に変えられるよう頑張っていきます。 1 年3 組 笹本 恭兵

2 学期、委員長として学校生活を送り、委員長を務めることでしか感じるこのできない責任感と大きな達成感を味わうことができました。合唱発表会でクラス一丸となって合唱を作り上げたことや、選挙でクラス全員で候補者を後押しした経験は、私たちにとって、とても大きな財産になりました。学級役員の人たちと力を合わせながら、今学校に来ることができていない人がいつ学校に来ても温かく迎え入れてあげられるようなクラスを作っていきたいです。 2 年3 組 藤谷 大成

「最後」この言葉が何をやる時にもついていました。最後の東輝祭から始まり、最後の合唱発表会、最後の生徒会選挙では、2 年生はとても立派で、赤学年全員が安心して卒業できると感じました。ブロック解散集会では、自分たちで考え、各ブロックよい終わり方ができて、3 年生としての姿を見せることができたと思います。赤学年は、最後まで全員が周りのことを思いやれる集団でありたいです。仲間と共に支え合い、全員が合格できるよう、全員でがんばっていきます。 3 年3 組 堀内 誠雪

3 学期始業式 各学年代表の意見発表から (抜粋)

3 学期、私が個人として頑張りたいことは、「最後まであきらめない」ことです。できるようになるまで、努力し続けたいです。クラスとして頑張りたいことは、「集団を大切にすること」です。クラス全員で意識しながら生活していきたいです。あと3 か月で2 年生になり、学校では先輩という立場にもなります。人に何かを教えたり、取り組んでいる姿で見せたりすることができるようになるために、この3 学期は集団を大切に、ねばり強さを持って頑張りたいです。 1 年4 組 相馬 愛瑠

3 年生の0 学期。そんな今学期に私が頑張りたいことは3 つあります。1 つ目は、勉強です。受験に向け、今学期のうちにしっかりと勉強する習慣を身につけたいです。2 つ目は、部活です。最後の試合でよい成績を残すためにも、時間を有効に使い練習していきたいです。3 つ目は、引き継ぐということです。初めて緑学年が企画、運営する「3 年生に贈る会」を、全員で協力して成功させられるように頑張りたいです。大きく成長できる学期にしていきたいです。 2 年4 組 金子 愛佳

今までの3 年間で振り返ると、受験はまだ先のことだと思っていました。しかし、僕たちが今やらなければならないことは、過去を振り返り後悔して落ち込むのではなく、受験を迎えるその時まで、1 分1 秒を削り出し、勉強し続けることです。最後まであきらめずにやり続けることが大切だと思います。勉強をしやすい空気づくり、休み時間の過ごし方等、集団として頑張り、3 年間共に過ごしてきた仲間と、受験という壁を乗り越えていきたいです。みんなで笑って卒業したいです。 3 年4 組 芦澤 謙吾